



特徴

- アナログチャンネル構成
APx582: 8 入力 / 2 出力
APx585: 8 入力 / 8 出力
APx586: 16 入力 / 8 出力
- AES/SPDIF デジタル I/O 対応
- Typical THD+N < -107 dB
- ワンクリックで操作可能なユーザーインターフェース
- 伝達関数、Open Loop Chirp (OLC) 測定に対応
- 全デジタル入出力オプションに対応

同時マルチチャンネルオーディオテスト向け デジタル I/O を広範囲に対応

APx58x B シリーズはこれまでの製品より継承した高速かつ正確な性能で受賞歴のあるユーザーインターフェースを兼ね備えたマルチチャンネル対応オーディオアナライザです。

正確なマルチチャンネルアナライザ

APx585 B シリーズは8chの同時入出力を備えたマルチチャンネルオーディオアナライザです。マルチチャンネルオーディオアナライザは高速試験だけでなくスイッチャーを備えた2chオーディオアナライザでは見落としがちな性能（フルパワー出力テストや位相時のchをまたぐ出力低下やクロストークの相互作用など）の完全な図を提供します。HDMIオプションでは、多チャンネル同時測定によりホームシアターレシーバーなどの民生機器の設計や試験に理想的なソリューションを提供します。

APx586 B シリーズは16chの同時入出力を備えており、オートモーティブやミキサーなどのアプリケーションにおいてハイスピードかつハイチャンネルカウントテストを可能にする理想的なマルチチャンネルオーディオアナライザです。

APx582 B シリーズは8chの同時入出力とDIM/TIM歪みテストや選択可能な出力インピーダンス（20、50、75、100、600 Ω）を含む高性能な2chアナログ出力を搭載しています。

測定の自動化とレポート

どのAPxアナライザをご使用頂いた場合でも、再現性テスト及び製造テストは、内蔵された測定用シーケンサーで簡単に自動化でき、プロジェクトとして保存されます。Production Testモードでは簡単に製造者が試験工程を作成・管理することが可能です。また、必要であればAPIにアクセスし、VB.NET、#.NET、LabVIEW、MATLABをドキュメンテーションに含めることが可能です。Microsoft Wordを使用することで、任意のフォーマットを定義させ、グラフ、表、ロゴを加えたレポートを作成できます。



APx586 B シリーズ 16ch アナライザ



APx582 B シリーズ 8ch アナライザ

オプション

次の各種オプションのご選択が可能です。全てのモデルで同じソフトウェアを使用している為、プロジェクトのシェア容易に行えます。また、モジュール式のハードウェアである為、ご希望に応じたアップグレードが可能です。

DIGITAL I/O

- | | | | |
|-----------------------|----------------------------------|-------------|--------------------------|
| Digital Serial | I2S、TDM、DSPインターフェイスの追加 | PDM | デジタルMEMS Mics用の直接接続機能の追加 |
| Bluetooth® | Bluetooth入出力オプションの追加 | AMC | ジッターの生成、測定機能の追加 |
| HDMI+ARC | HDMIソース、Sink、モニター、AUXとARCの入出力の追加 | ADIO | 高速化デジタルI/OとAMC機能の追加 |

多機能かつパワフルな オーディオテスト環境を実現

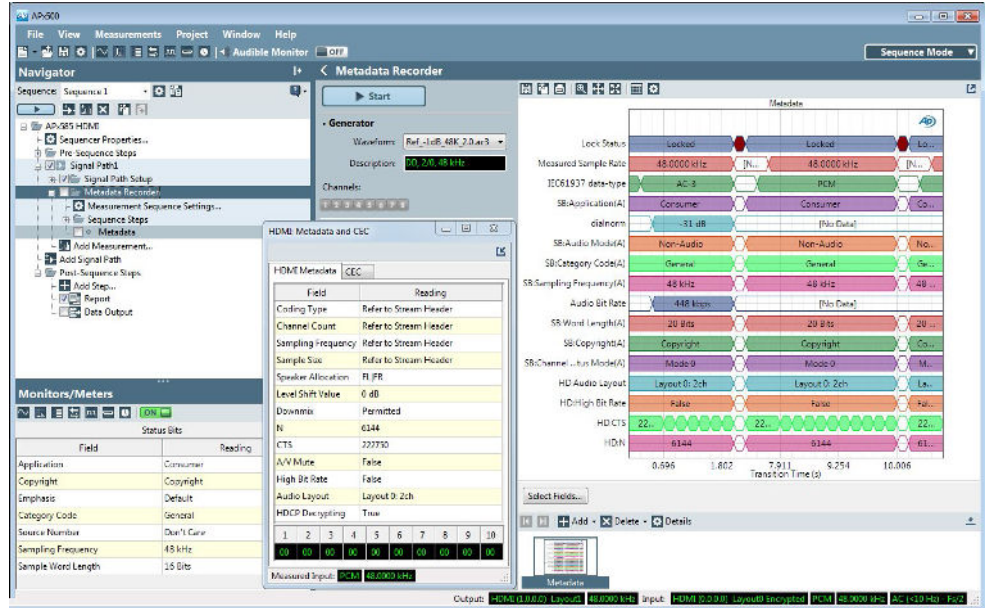
APx Bシリーズは2つのモード(Sequenceモード/Benchモード)を搭載しており、パワフルで柔軟性を兼ね合わせた使い勝手のよいオーディオアナライザとなっております。

Sequenceモード：高速に自動で測定を行えるモード

Benchモード：多様なパラメーターをリアルタイムで表示できるモード

APx デジタルオプション

APxは、ワールドクラスのパフォーマンスと柔軟性を備えたオーディオアナライザです。モジュール式システムは、デジタル入出力の広帯域性のあるインターフェースとオプションの選択ができます。AMC機能を搭載した場合はジッターの生成、測定が可能です。



APx500 測定ソフトウェアメタデータレコーダはHDMIホットプラグイベントの時のメタデータを追うことができます。

HDMI



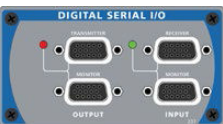
APxBシリーズHDMIオプション (HDMI+ARC) は、HDMIの高品質オーディオとオーディオフォーマットの互換性をもち、サラウンドサウンドレシーバ、セットトップボックス、HDテレビ、スマートフォンタブレット、DVD、Blu-ray Disc プレイヤー等のデバイス評価を可能にします

Bluetooth®



APxBシリーズ Bluetooth DUO オプションはA2DP、AVRCP、HFP、HSPのプロファイルをサポートしております。source/sinkの両方のモジュールを兼ね備えており、audio gateway/handsfree、target/controller プロファイルの役割を担います。

Digital Serial

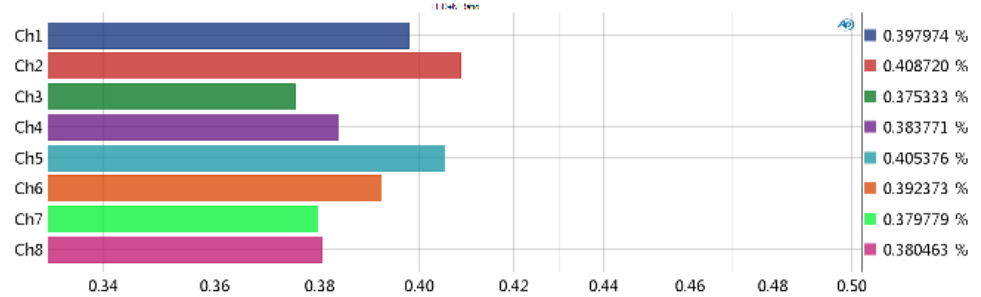


Digital Serial 入出力オプションは、マルチチャンネルデジタルシリアルインターフェースを提供します。これは、I2Sや右揃え(Right Justified)、左揃え(Left Justified)、DSP含む全ての一般的なシリアルインターフェースフォーマットのチップレベルでのインターフェース直接接続を実現します。ジッター機能オプションにも対応します。

PDM



APx PDMオプションは、PDM出力 (MEMSマイク等) や、入力 (スマートフォンチップのDecimator等) を持つオーディオデバイスに直接接続が可能です。標準的な全てのオーディオ測定に加えて、APIは、テストを行うデバイスの全ての操作設定値に対応する為、可変DC電圧、可変サンプリングレート、PSR(Power Supply Rejection) 測定に対応します



APx 585と586は正確なマルチチャンネルアナライザです；▲8chTHD+N歪み率の測定結果

主な仕様

システム性能

残留 THD+N (20 kHz BW)
-103 dB + 1.4 μ V
Typical <-108 dB (1 kHz, 2.5 V)

出力性能

サイン周波数レンジ
5 Hz to 80.1 kHz
周波数精度
3 ppm
IMD テスト信号
SMPTE, MOD, DFD
最大振幅 (平衡)
14.4 Vrms
21.22 Vrms (APx582)

振幅精度
 ± 0.05 dB
フラットネス (20 Hz - 20 kHz)
 ± 0.008 dB

アナログ出力構成
不平衡、平衡、コモンモード
デジタル出力サンプリングレート
27 kS/s to 200 kS/s*
ドルビー/DTS出力
Yes (encoded file)

*光学上 27 kS/s to 108 kS/s

解析性能

最大入力電圧
160 Vpk
最大帯域幅
1 ~ 16 chアナログ入力 90 kHz
IMD 測定能力
SMPTE, MOD, DFD
振幅精度 (1 kHz)
 ± 0.05 dB
振幅フラットネス (20 Hz - 20 kHz)
 ± 0.008 dB
残留入力雑音 (20 kHz BW)
1.3 μ V
ハーモニックアナライザ
d2-d10
最大FFT長
1248K points
直流電圧測定
Yes



Accredited by A2LA
under ISO/IEC: 17025
for equipment calibration